

## ○選択領域

講習番号	選-2
講習名	学校図書館を利用した自ら学ぶ力の育成
日程・時間	8月21日(水) 9:15~16:45
時間数	6時間
受講料	6,000円
担当講師	村上 泰子、渡邊 智山、塩谷 京子
募集人員	40人
概要	読解力ならびに情報探索力の向上は「自ら学ぶ力」を育てる基本である。本講座では、アクティブ・ラーニング時代の学校図書館の意義と現状を概説し、新学習指導要領のもとでの調べ学習と図書館の活用について実例を交えて紹介する。また図書館やインターネットを活用した情報探索指導については、パソコンを用いたデータベース検索演習も行う。本講座はこれらを通して学校図書館のあり方や課題について考える機会を提供するものである。普段、学校図書館との接点の少ない先生方の受講を大いに歓迎する。
キーワード	「学校図書館」、「調べ学習」、「情報探索」
受講者へのメッセージ	<p>現在 12 学級以上の学校には学校図書館司書教諭が置かれています。しかしながら、学校図書館の提供する資料や情報を積極的に学習の場で役立てられている学校は、決して多いとは言えません。司書教諭の職にない先生方にも、この機会に学校図書館の役割や可能性について理解を深め、現場で大いに活用していただきたいと思っています。(大学図書館の見学はありません。)</p> <p>予定されている内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 時限：学校図書館の意義と現状</li> <li>2 時限：学習指導、読書指導と学校図書館の活用</li> <li>3 時限：情報検索の理論と実際（新聞記事データベースの検索演習を含む）</li> <li>4 時限：まとめとテスト</li> </ol>
対象免許種(対象職種)	教諭
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭